ふれあいの詩基金事業報告

≪令和６年度≫
寄付額　：２７４，９３１円
寄付件数：６件

心温まるご寄付を
ありがとうございました。
いただいたご寄付は
有効に活用させて
いただきました。

■　実施事業（令和６年度）

ふれあいの詩基金助成事業

①障害者の社会参加を直接的に支援する事業
②ボランティア活動、障害への理解など、啓発を目的とした事業
③ボランティア活動振興の目的であり、かつ必要な資機材等の購入を目的とした事業
④その他、県社協会長が特に認める事業

令和６年度 助成実績	２０団体　　１，８５１，０００円の助成

■ 助成決定団体からのコメント

福祉戦隊ワコレンジャー
（和光市）

障がい者の社会参加を地域で支えあい、共に暮らし続けることを目指すために、健康的な生活を続ける上で大切な食生活での様々な工夫などを調理実習と会食交流を通して啓発しました。専門職の管理栄養士が関わりながら「選ぶ楽しみ」「食べる楽しみ」「一緒に食事を楽しむ」を共にすることを目的に実施しました。

障がい者と地域の人が調理と会食を通してふれあうことで、共生のまちづくりに寄与することが出来ました。

一般社団法人まんまるむすび
（久喜市）

「こどもたちの居場所を社会につくる」ことを理念に、発達障がい児や不登校のこどもたちが社会で活躍する機会をつくるため、仕事体験活動を実施しています。体験によってこどもたちの自己肯定感や達成感を育み、社会の中に受け皿をつくることを目標に活動し、学生ボランティアの受け入れも行っています。

助成により仕事体験活動やボランティア募集の周知が進み、学生にも関心を持っていただける事が増えたことをとてもうれしく思っております。

ふれあいの詩基金は、読売新聞東京本社さいたま支局と埼玉県社会福祉協議会により昭和５５年に創設された基金です。皆様からの寄付金を積み立て、障害者の社会参加を進めるボランティア活動の振興を図るために活用しています。